

令和7年度第1回学校運営協議会報告

県立浜松特別支援学校

1 日時 令和7年6月3日(火) 午前10時から正午まで

2 出席者

(1) 委員

- 特定非営利活動法人 ぐらしえん・しごとえん 代表理事 鈴木 修
- 江之島町自治会長 鈴木美佐男
- PTA会長 渥美 祥子
- 浜松学院大学現代コミュニケーション学部教授 笹原 康夫
- ㈱日本マクドナルドフランチャイジー 株式会社フロム東海 代表取締役 山田 晴茂
- 南障がい者相談支援センター センター長 大場 拓弥
- 浜松市防災学習センター センター長 藤田 具克

(2) 教職員

校長、副校長、教頭、事務長、小学部主事、中学部主事、高等部主事、教務課長、進路支援課長、情報教育課長、CS担当

3 報告

(1) 開会

ア 校長挨拶

- ・外部団体、元保護者等による浜松特支の移転を求める県への要望書提出の報道について
- ・磐田地区の特別支援学校新校について
- ・図書指導について賞の授与報告 他

イ 自己紹介

ウ 委員の委嘱

エ 会長、副会長の選出

会長：鈴木修氏 副会長：鈴木美佐男氏

(2) 学校経営計画、不祥事根絶取組計画に関する意見

- ・三校が交流することを以前から勧めてきた。交流が実現してよかった。
- ・迂回路利用の先生が増えた。保護者にも利用してもらえるとよい。
- ・個人情報の扱いに関して、雇用した企業等側からすると卒業した特別支援学校での支援に関する情報はとても参考になる。しかし、情報を学校から得ることが難しいことがある。個人情報の流出か提供かという線引きが難しい。このような個人情報の提供について、取り決めのようなものがあるとよい。

→様々な学校と相談していきたいと考える。

(3) 熟議

ア 各グループの報告より

① 学習・防災応援隊

テーマ 「応援隊募集の募集地域の拡大について」

- ・応援隊を増やしていくには、まずは地域が学校のことを知る必要がある。その機会としてボランティア募集に取り組む。
- ・募集に当たってのポイントは、内容を視覚化する等、活動を具体的に伝えることと、ボランティア活動後に子どもたちや教職員が喜んでいた等の返しをInstagram等で知らせることである。

- る。それによりボランティア参加者はやりがいを感じ、結果、ボランティア増につながる。
- ・高校生のボランティアを増やしていくことも考えていきたい。江之島高校は今年度から総合的な探究の時間を通じて、小学部の児童との触れ合う機会がある。この体験からボランティアへ広がるようにボランティアの内容を検討するとよい。
 - ・昨年度、大学生ボランティアが少なかったので自ら呼び掛けたい。
 - ・ボランティアの保険について、整理する必要がある。
 - ・ボランティア募集の新たなアナウンス先については、新しく南地区文化会や、小中校長会等がある。ただし、範囲を広げると浜松特支単体でなく、例えば西部地区の特別支援学校等、複数の学校でまとめて募集した方がよいだろう。
 - ・小学生の段階から豊富な交流を経験することで、中高校でのボランティア活動へとつながるだろう。

② 進路・福祉応援隊

テーマ「進路・福祉に関する指導の充実について」

【進路に関する課題】

- ・学年によっては一般就労希望が少ない。一方では障がい者の雇用率が上がっている。一般就労希望する人が減少しているということは、企業にとっても大きな問題になるのではないかということが話題になった。

【先輩学講座】

- ・昨年度は、企業に就職した卒業生の話や、単身で生活している卒業生の話があった。生徒だけでなく保護者向けにも、仕事と生活の両方のイメージが持てる講座を開催する。

【教員向けの研修会】

- ・夏休み以降に福祉サービスの就労面や、グループホームや生活自立訓練等の生活面を含めたガイダンスを開催する。

【進路・福祉マップづくり】

- ・学校で取組むだけでは限界があるだろう。
- ・新しく開拓している企業もマップに加えたり、ジョブコーチがいる企業を表示したりする。
- ・進路のマップを通じで企業間のつながりができたり、保護者への説明時に使ったりする等、マップの活用場は多い。

【実習評価表のブラッシュアップ】

- ・統一書式を活用している企業に活用の評価を聞き取り、ブラッシュアップを進める。

(4) 閉会

ア 校長挨拶

- ・ボランティア募集の熟議で、本校の生徒がボランティアに出向くという意見が参考になった。
- ・進路、福祉の熟議で、企業就労を希望する生徒が減少しているという話題に関連して、特別支援学校の高等部を希望する生徒の状況も変わりつつあり、通信制等の高校を選択する生徒も増えてきている。より一層、特別支援学校の魅力を上手に発信していくことが大切である。

イ 連絡

- ・第2回学校運営協議協議会 令和7年11月5日（水）午前9時30分～11時30分